

# 商工 Q & A ちょっとなんか聞きたい…

## Q1：専門高校と普通高校の違いは何ですか？

A1：専門高校は専門科目に重点を置いた教育を行い、スペシャリストを育成します。商工高校は、総合ビジネス科（商業）と総合技術科（工業）の専門高校です。全体の約3分の1が専門科目です。実習の授業も多く、自分の進路に向けた実践的な内容となります。資格取得や、検定合格の技術を身に付けることができます。好きな分野の勉強が重点的に勉強できるのが専門高校です。当然ですが、必修科目は普通高校と同じです。普通高校は、普通科目を勉強します。2年生から文系・理系に分かれて、上級学校への進学に備える学校が多いです。

## Q2：専門高校から大学進学はできますか？

A2：当然できます！  
専門高校からも進学できます。むしろ商学部・経済学部や工学部など商業系や工業系への進学は、大学によっては専門高校の推薦枠があり有利な場合もあります。資格や検定を取ってA0入試を利用する生徒も多いです。  
逆に言うと、専門科目の分、大学受験科目の授業時間が少なくなりますが、専門科目を受験科目に選べる大学も増えてきています。  
商工高校では、この数年ビジネス科の約60%、技術科の約40%の生徒が、大学や大学院、専門学校などの上級学校へ進学しています。  
専門高校で、専門的な知識や技術技能を身に付け、さらに大学で理論的な研究を重ねれば、鬼に金棒です。大学が専門高校出身者を欲しがるのは、専門的な学びができているからです。大学の先生から、専門高校出身の学生は大学の専門の授業で、普通高校出身の学生に比べ優位性を発揮していると聞いています。

## Q3：就職には専門高校が有利ですか？

A3：ずばり有利です！  
専門高校では、共通科目（普通科目）の他に専門科目を学びます。多くの実習や実技を通して、卒業後、実社会に出てすぐに役立つ知識・技術を身に付けることができます。将来必要となる検定や資格を高校時代にたくさん取得することができます。  
将来、自分が就きたい職業分野が決まっていて、卒業後すぐに就職したい人、または、実学が好きな人は、専門高校をお勧めします。普通高校からの就職は、専門高校と比べると非常に厳しいのが現状です。商工高校の就職希望者の就職率は100%です。しかも、創立96年になる商工高校は多くの大手優良企業から求人募集をいただいています。

## Q4：専門科目は難しいのでは？

A4：技術科の電気は専門的で普通科の物理より難しいかも知れませんが、ビジネス科の簿記は大学の授業の先取りですから決して甘くはありません。でも心配はいりません。入学時のスタートラインが同じため、基礎から少しずつ学習します。実習の授業は先生が複数体制で指導します。特に技術科の実習は生徒10人程度に教員1名の少人数展開となります。

## Q5：専門高校に行くと進路の選択を狭めることにはなりませんか？

A5：進学に関していえば、総合技術科なら理工系、総合ビジネス科なら経済・商学系と大枠は決まりますが、総合技術科から文系に進学した生徒もいます。また、商業を学ばなければ経済社会の動きは理解できません。専門性を高めれば、それを生かせる仕事の範囲はむしろ広がっていくと考えています。

## Q6：工業高校と工科高校の違いは何ですか？

A6：神奈川県では、入学時に機械科とか電気科の小学科別に募集するのが工業高校、入学時では総合技術科として募集し、1年生で工業全般の基礎を学んだ上で、2年生から系に分かれるのを工科高校としています。

商工高校は工科高校となります。2年生から機械系・電気系・化学系に分かれます。

なお、神奈川の県立商業高校は全て総合ビジネス科での募集で、2年生から系を選択します。商工高校は、2年から会計系・情報系・流通系に分かれます。

## Q7：商業の専門科目はどのような内容を学ぶのですか？

A7：基本的な知識や技術を身に付けます。その上で、実際のビジネスを理解し、実社会で実践する力を磨きます。地域に出て、商品開発や販売実習などを行ったり、そのプロセスの中で、資格修得やコンテストに挑戦したりします。

例えば、「簿記」では会社の日々の取引をお金として正確に記録・集計し、その内容を関係者に明確に伝えることを学びます。他にも「情報処理」や「ビジネス文書」「マーケティング」などがあります。商業を学ばなければ経済社会は理解できません。

## Q8：男女の人数を教えてください。

A8：28年度は商工高校全体で男子450人、女子240人です。このうち総合ビジネス科は男子130人、女子213人。総合技術科は男子320人、女子27人です。

1年生では、ビジネス科と技術科の混合クラスで、どのクラスも男子25名女子15名前後となっています。専門科目の授業のとき、それぞれの学科に分かれます。2年生以降は学科別・系別のクラス編成となります。

## Q9：部活動は盛んですか？

A9：加入率は50%前後です。運動部19・文化部11の他に技術研究部や商業部、理化学部、放送部、商工部、パソコン部などの技術部6と釣り同好会があります。28年度では、女子バレーボール部が県大会ベスト16、横浜市大会優勝など、ソフトボール部は混合チームですが県大会ベスト8と頑張っています。硬式野球部も夏の大会で県ベスト32入りしました。バドミントン部は国際審判資格を持ってリオのオリンピックで審判をした先生が指導しています。横浜市大会女子ダブルスで3位入賞を果たしました。

## Q10：修学旅行について教えてください。

A10：1年生で学ぶ総合的な学習「ものづくりとビジネス」の集大成と位置づけて、職業体験をメインに、平和学習や防災教育を組み入れた商工高校ならではの修学旅行を行っています。

今までは3年生の春に実施していましたが、29年度からは2年生での実施に変更しました。東北・北海道方面や中国・近畿方面を訪れています。

## Q11：新校舎が完成したと聞きました。

A11：28年8月に引越しが終了し、2学期から新校舎で授業を行っています。明るく開放的で斬新なデザインによる校舎からは、富士山や大山、スカイツリーまで望める、緑に囲まれた抜群の学習環境にあります。お弁当やパンなどを販売している売店もあります。

1Fは機械エリア、2Fは電気エリア、3Fは化学エリア、4Fはビジネスエリア、5Fは芸術・家庭科エリアとそれぞれ色別に表示されています。

見学に来られた中学生が「大学みたい」と言っていました。

**Q12 : 交通の便はどうですか？ 自転車通学者はどのくらいですか？**

A12 : 相鉄の「二俣川」「星川」、JR線の「保土ヶ谷」「東戸塚」からそれぞれバスで15分から20分ほどです。更に、二俣川駅からは2路線あり、いろいろな方面からのアクセスに恵まれています。28年度は245人の生徒が自転車通学をしています。全体の36%に当たります。

**商工で、一緒に夢を追いかけてみましょう！**